

■レジデント募集

総合診療科では、レジデント(後期研修医)を募集しております。

新専門医制度にもとづく詳細が決まり次第、臨床研修センターやこちらページにてお知らせ致します。

見学のみでも大歓迎です。詳しくは下記までご連絡下さい。

■連絡先

担当：医局長 松田 直人

TEL：048-965-1111





総合診療科へ ようこそ

Department of
General Medicine

獨協医科大学越谷病院 総合診療科の特徴

- ① 外来メインのため女性医師にも優しい環境
- ② 救急部との連携により高次救急まで対応可能な臨床修練
- ③ 臨床検査部門との連携により臨床検査専門医の修練可能
- ④ 内視鏡センター・エコーセンターとの連携により内視鏡/エコーのスキル修得
- ⑤ 医療保険の重要性を理解した独立開業支援
- ⑥ 大学病院で後進の教育を主とした活動が可能

卒後トレーニングの予定

卒後年数	待遇	大学院	学会専門医
1	初期研修1年目		
2	初期研修2年目		
3	専攻医1年目	大学院生 1年目	総合診療/内科学会 入会
4	専攻医2年目	大学院生 2年目	専門領域等の学会入会
5	専攻医3年目	大学院生 3年目	
6	(学内)助教	大学院生 4年目	総合診療専門医
7		学位取得予定	
8			
9			各専門医取得へ

- ・総合診療専門医取得後ホスピタリストコース
- ・救急科と合同で行う集中治療医コース
- ・クリニック継承/開業支援コース
- ・女性医師支援コース



総合診療で学べる初期研修プログラム



獨協医科大学越谷病院 総合診療科の目標

初期研修

後期研修: 総合診療専門医

良好なコミュニケーション能力の取得 → 患者満足度の高い外来ができる
 幅広い初期対応ができるようになる → 適切に救急対応から他科連携までできる
 病態に応じ適切な薬剤選択ができる → 感染症コンサルテーションにも対応できる

初期研修カリキュラムの特徴

研修1年目～2年目通して外来診療におけるOJT(On the job training)
 感染症コンサルテーション等を通じて適切な薬剤選択および投与量の学習

救急総合診療プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科6ヶ月						救急部門3ヶ月			外科 1ヶ月	麻酔科 2ヶ月	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次	小児科 1ヶ月	産婦人科 1ヶ月	精神科 1ヶ月	地域 医療 1ヶ月	救急医療科6ヶ月						希望履修 選択科目 2ヶ月	

臓器別診療では高齢者に多くみられる多彩な症状の患者にうまく対応できない。専門診療指向の医療体制は、日常的に遭遇することが多い急な傷病への対応(初期救急)が困難になるなどの弊害も生じている。

このため、一般的な救急患者に対応でき、かつ多彩な症状を呈する患者の初期診療能力を身に付けた医師を養成する必要がある。

救急総合診療プログラムは、救急車を含めたすべての患者の初診対応という病院医療の基本的診療能力を身に付けることを目的に設置されている。

